

コミセンだより

# おおべの里

03

MARCH, 2026

## 大募集

### おおべ逆さ桜 スナップ フォトコンテスト 2026



大部地区地域づくり協議会

4/5(日)  
桜づつみ  
ウオーグ  
があるよ!



## 応募規定

スマホ、デジカメなどで気軽に撮影した写真でOK!

- 【テーマ】あなたのおおべ逆さ桜 【撮影期間】令和8年3月~4月  
【応募期間】4月1日(水)~24日(金) 【応募数】お一人様2点まで  
【表彰規定】賞状及び副賞(図書券)を進呈します。最優秀賞(1点:3千円分)、優秀賞(2点:2千円分)、会長賞(1点:1千円分)、ステキで賞(10点:5百円分)  
【応募方法】必ずデータ(サイズは1M~5M)で応募してください。必要事項を記入(様式自由)して、コミセンおおべまで持参か、メール(cc-obe@city.ono.hyogo.jp)で送信してください。  
※必要事項とは、①写真の題名、②応募者の氏名(ふりがな)、③郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスです。  
【利用規定】1.応募作品は未発表のものとし、入選作品の使用権は主催者に帰属します。  
2.人物写真の場合は、本人の了解を得た作品を応募してください。  
3.入選作品のデータ(写真)は広報誌やチラシ等、おおべ逆さ桜のPRで利用します。  
4.ご記入いただいた個人情報は、上記の利用目的のみに使用します。

TOGETHER!

Create Bonds & Future of Obe.

みんなで創る おおべの絆 おおべの未来

## 令和7年度小野市民文化賞受賞

弥生会なかつかとしこの中塚壽子さん(王子町)は、長年、小野市の芸能文化に貢献され、小野市民文化賞を受賞されました。

おめでとう  
ございます



中塚壽子さんと弥生会の皆さん

募集中!

## 子ども書道教室

- 開催日: 毎月2回(原則第1・第3土曜日)  
5月~令和9年3月(全22回)
- 時間: 硬筆9時30分~10時20分  
毛筆10時30分~11時20分
- 講師: 岸本 玄岫さん
- 受講料: 各コース2,600円
- 募集人数: 若干名(応募者多数の場合は抽選)
- 申込締切: 4月16日(木)
- 申込方法: コミセンおおべ設置の申込書に記入のうえ、お申し込みください。  
TEL: 63-6100 FAX: 63-6101

## あなたが感じる「『おおべの里』のいいところ」を言葉にしてみませんか?

毎日歩く道、いつもの挨拶、お気に入りの景色、気の合う仲間…。あなただけが知っているこのまちの魅力を短いキャッチコピー(20字まで)で教えてください。

- 募集内容: 大部地区の魅力を表現するキャッチコピー
- 応募資格: 大部が好きの方ならどなたでも!
- 賞品: 入賞者(コミセン日より掲載)にはサクラちゃんストラップ贈呈!
- 応募方法: コミセン設置の応募用紙に必要事項を記入し、応募箱に入れるか、コミセンおおべメール(cc-obe@city.ono.hyogo.jp)宛に送信してください。(必要事項とは、①作品・場所(状況)②氏名・ふりがな・年齢・学校名・学年③住所・電話番号)
- 掲載方法: 年齢表記を希望されない場合は<?オ>と表記します。



ストラップ

おおべ逆さ桜が好き それだけで仲間  
example おおべ逆さ桜 大部小学校4年 サクラ(10才)



## おおべの気になるところ あちこち

[Vol.12]

## コミュニティセンターおおべ



所長 吉岡 優

小野市敷地町1570-1 TEL 63-6100

### Q:施設の目的は?

A:地域に密着して、文化教養・地域福祉の向上及び、市民の人権意識の高揚等をめざし、コミュニティ活動を推進しています。

### Q:運営方針は?

A:次の4つの柱をもとに運営しています。①だれもが、いつでも利用でき、地域に親しまれる施設づくり、②子どもたちに生きる力を育むため、子どもたちを対象にした体験学習事業の充実、③自発的な自己学習、相互学習を通して、生きがいを見出し、創造する生涯学習の推進、④住民参画型の運営で、人づくり、地域づくり、まちおこしを目指したコミュニティ活動の推進

### Q:どんなことをやっているの?

A:主な活動は次の8つです。①貸館業務、②短期講座(大人・子ども)、③サークル活動支援(現在29サークル)、④地域づくり協議会関係(桜つつみウオーク、おおべのショーなど)、⑤高齢者生涯学習推進事業(現代セミナー)、⑥ヒューマンライフ協議会関係(人権啓発推進事業)、⑦子育て支援事業、⑧広報活動

### Q:そのほかには?

A:コミセンおおべは台風や地震等の災害時対応施設として避難所になったり、夏季熱中症対策としてクーリングシェルター(指定暑熱避難施設)として活用できたりします。また、大量の印刷等が必要な場合、リソグラフの使用・紙折り機を無料で使用(用紙は各自でご用意ください)できたりします。気軽に問い合わせてください。

■今回で、おおべのお店(気になるところ)あちこちは最終回です。4年間ありがとうございました。

つながりを大切にした「多文化共生」の地域づくり  
～あなたも わたしも 地域の仲間～

令和7年度も地域住民と地域に在住する外国人とのつながりを深めることができました。さまざまな活動を通して多くの人と出会い、つながることで心が豊かになります。

今後もお互いに異なる文化を理解し合い、助け合える関係をつくるための活動を続けていきます。



小野まつり(8/16)



おおべのショー(9/20)



広渡町まちかどふれあい懇談会(9/7)



あつたか交流会(12/12)



気になる～!



ちよつと気になる歴史秘話 12

小野市立好古館学芸員 山本 原也

『古事記』『日本書紀』には皇子たちは皇位を譲り合って先に顕宗天皇(弘計・ヲケ)が、次いで兄の仁賢天皇(億計・オケ)が即位したことが記されています。このことから、「根日女命を譲り合った」という『播磨国風土記』の伝承も風土記編纂時に付加された脚色と思われれます。

それでは、『播磨国風土記』に記された二人の皇子にまつわる伝承は、まったく架空の話だったのでしょうか。私はそうは思いません。小野市高田町の顕王神社のほかにも、小野市内では小田町の大歳神社や脇本町の大歳神社で二人の皇子が祀られていますし、その分布は神戸市西区や三木市にも広がっています。志染の豪族たちは、オケ・ヲケ皇子の潜伏を手伝い、即位に際しても何らかのサポートをしたのでしょう。

ちなみに、三木市志染町には二人の皇子が隠れたと伝えられる「志染の石室」があります。高さ5～6mの崖の下

がえぐられて洞窟のようになっていました。この洞窟には水が染み出して溜まっています。水中にはヒカリモという藻が繁殖し、3月頃から水面に浮かんだ藻に光があたって金色に光り輝くといえます。

そもそも、5世紀後半になぜ皇位断絶という危機が生じたのかというと、雄略天皇が自らの地位を確立するため、有力な王族を誅殺していったからにほかなりません。二人の皇子の父市辺押磐王もそのうちの一人です。しかし、それがあだとなって、皇位継承にふさわしい王族がほとんどいなくなっていたのです。



志染の石室

